

■建設業の若手～中堅技術者を対象に、施工の効率化や創意工夫の考案の手順等を学ぶ研修を開催しました。



施工計画の基礎や、若手～中堅技術者ならではの発想や考え方による施工の効率化、創意工夫の考案の手順や考え方を学ぶ研修を開催しました。

※なお、本研修はZoomを使用したオンラインセミナーとして開催しました。

- 1 日時 令和7年7月16日（水） 13:30～16:30
- 2 場所 オンライン会議システム（Zoom）を使用したライブ配信（会社等からオンラインで受講）
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員（主に若手～中堅技術者向け）
- 4 参加者 19社 30名
- 5 内容

時 間	研 修 内 容	講 師
13:00～13:30	（受付）Zoomの設定や操作について説明があります。13時20分までに接続してください。	
13:30～15:00	1) 施工計画と工事成績評定 ・工事成績評定 ・発注者の求める施工計画書	株式会社建設経営サービス 講師 前田 憲一 氏
15:00～16:30	2) 施工計画書の記載事項 ・発注者の3つの要求 ・記載すべき事項 ・作成上の留意点等	
16:30	閉講	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター（（公財）岐阜県建設研究センター内）
- 7 CPDS 3ユニット（認定講習）
- 8 受講者の感想

- ・具体的な施工計画の例を挙げていただきわかりやすかった。
- ・発注者が何を求めているのか、そのために私たちは何をすべきなのかがスライドによって分かりやすく解説されていたのが良かった。

以上